

下呂市総合防災訓練

9月1日(日)午前8時から 市内各所において

～震度6強 下呂市を震源とする巨大地震が発生～



災害に備えて、今、できること

防災訓練に
家族みんなで
参加しよう

午前8時、同報無線から流れるサイレンが地震発生の場合です。地震が発生したと仮定して、避難訓練を開始してください。避難後は自治会や防災組織のリーダー、および消防団の指示で訓練に参加してください。

★訓練の内容

1. 各地区・自主防災組織による訓練(全地区)
2. 関係機関、協定団体などの連携訓練

(金山町金山第2区)

【総務部・防災情報課】

災害は、いつどのような形で起こるか分かりません。4月13日に、兵庫県の淡路島で発生した最大震度6弱の地震も、発見されていない断層が引き起こしたものです。

下呂市でも阿寺断層帯での地震発生が危惧されていますが、それほど大きくなく地震はどこで発生するか予測できません。

また、災害は自然が相手であることから防ぐことはできません。いかなるような形で起こるか分からない災害に対して、私たちができることは正しい知識を身に付け、備えをしておくことです。

防災訓練を機に、家の中の危険箇所、避難場所はどこかなど各自・家族で今一度確認し、積極的に訓練に参加しましょう。



※写真はすべて昨年度の防災訓練の様子です。

下呂市青少年育成市民会議

青少年の健全育成を推進

第8回下呂市青少年育成市民会議が小坂山村開発センターで開催されました。文化やスポーツ、奉仕の各分野で活躍した青少年を表彰する「わかあゆ賞授与式」や「少年の主張下呂市大会」が行われました。わかあゆ賞では4つの団体と62人に表彰状が贈られました。

少年の主張下呂市大会では、市内の中学校から選出された7人の代表生徒がスピーチを行いました。日常生活で感じたことや、海外派遣事業での交流を通じての思いなどを、200人以上の来場者を前に堂々と発表しました。



最優秀賞に輝いた山田あさひさん

審査の結果、最優秀賞に山田あさひさん（下呂中3年）の「大丈夫」が、優秀賞に青木愛さん（竹原中3年）の「地歌舞伎とわたし」が選出されました。お二人は、市の代表として少年の主張岐阜県大会飛騨地区選考会へ推薦されました。

【教育委員会・社会教育課】

下呂市青少年育成顕彰「わかあゆ賞」受賞者

(敬称略)

1号顕彰【学芸・文化】

杉山蒼、早川香穂、小畑諒晟、佐々木琴音、長尾清可、小林主、水口一樹、今瀬拓音、小川遥、岩垣龍空、ニッ谷和那美、小林未桜、藤原健太郎、今井創太、青木望希、松井銀矢、青木麻里杏、井戸希、木村江里菜、船坂春樹、丸山史織、田城遥、伊藤萌夕香、船坂玲奈、青木優奈、二村美希、末武鋭也、打越和弥、今井謙介、田口裕太、内木朝飛、益田清風高校地域研究、益田清風高校社会探究、益田清風高校自然科学同好会、工藤憂子、熊崎真由、河合春来、中島綾香、青木悠樹奈、今井菜摘

2号顕彰【スポーツ】

小池譲也、市村紅葉、神戸幹也、日下部真優、松井亜美、梅田莉樹子、青木天平、伊藤勇史、杉山郁香、塚中彩海、中村光希、中島智衣、勝野ひかり、河島圭伍、大前美鈴、今井美彰、片岡宏王、水野初帆、岩佐芽衣子、齋藤里華

3号顕彰【奉仕】

下呂市ジュニアリーダーズクラブ

4号顕彰【善行】

梅田佳那、進藤久実、中島菜摘、田口啓太、林蓮

以上、4団体と62人の皆さんが受賞されました。おめでとうございます。

市制10周年記念「NHKのど自慢」



本選に出場した20組の皆さん

市制10周年を記念し「NHKのど自慢」が下呂交流会館温アリーナで行われました。司会是小田切千アウンサー、ゲストに森進一さんと秋元順子さんを迎え、全国に生放送で中継されました。

前日の予選会には250組が出場、その中から20組が本選に出場しました。1500人もの観客が見守る中、岩木呂精吉さん（下呂市幸田）が見事チャンピオンに輝きました。

出場された皆さんは元気いっぱい、いきいきとした下呂市を全国に発信しました。

【観光商工部・観光課】

【経営管理課・総合政策課】

短信

★下呂・中津川両市長が東京でトップセールス

2027年開業予定のリア中央新幹線の中津川駅設置に向け、首都圏での観光PR活動を両市の市長らが行いました。

【観光商工部・観光課】



★ふるさと林道「榎谷線」完成
小坂町落合地区を起点とし、濁河地区に至る榎谷林道の全長17・8キロのうち新たに2・3キロが完成し、完成式典が行われました。

【農林部・林務課】

